

改訂・増補 古代語形容詞逆引き対照語彙表  
——上代～中世編—— (前編)

村田 菜穂子\*<sup>1</sup> 前川 武\*<sup>2</sup>

**Revision and Enlargement of A Contrastive Reverse Lexical  
List of Adjectives of Old Japanese**

Nahoko Murata \*<sup>1</sup> Takeshi Maekawa \*<sup>2</sup>

日本語要旨

本稿は、既に公表した「古代語形容詞逆引き対照語彙表」(「上代資料」および「八代集」「中古散文作品」の中で使用された形容詞を対象に調査した使用頻度を語末からの逆引き配列で一覧にまとめたもの)の改訂・増補版として、今回は、「訓点資料」「今昔物語集」「軍記物語」まで対象となる作品を広げるとともに、前回の公表以後発見された見落としや誤りを修正した。

Abstract

This is a revision and enlargement of *Contrastive Reverse Lexical List of Adjectives of Old Japanese* (a list dealing with the adjectives appearing in the *Hachidai-shu*, 22 Old and Medieval prose works, showing their frequency of use, ordered by their word-ending).

The list was enlarged and revised by adding new adjectives appearing in the *Kunten* materials, *Konjaku Monogatari-Shu* (Tales of Times Now Past) and the *Gunki Monogatari*, and oversights and errors found after publication were corrected.

キーワード

八代集、中古散文作品、訓点資料、今昔物語集、軍記物語、形容詞、逆引き対照語彙表  
*the Hachidai-shu, Old and Medieval prose works, the Kunten materials,*  
*the Konjaku Monogatari-Shu, the Gunki Monogatari, adjectives,*  
*a contrastive reverse lexical list*

\*1 むらた なほこ：大阪国際大学国際コミュニケーション学部准教授 (2010.12.9受理)

\*2 まえかわ たけし：大阪国際大学短期大学部教授

## I はじめに

これまで、<sup>(注1)</sup>上代資料および<sup>(注2)</sup>中古資料から採取された一つ一つの形容詞の語構成分析結果をまとめた前稿(1)「<sup>(注3)</sup>古代語形容詞の語構成」に基づき、それぞれの形容詞が当該資料の各作品の中でどのぐらいの回数ずつ使用されているかを、語末からの逆引き配列で一覽表にまとめた前稿(2)「<sup>(注4)</sup>古代語形容詞逆引き対照語彙表」を公表している。

上記の資料を公表した後、調査対象を増やしていく一方で、前稿(1)の公表後に気づいた見落としや誤りを修正して、上代・中古・中世資料から採取した形容詞の語構成の分析結果を前稿(3)「改訂増補 古代語形容詞の語構成—上代～中世編—」としてまとめ直し、そして、これを機に、前稿(3)に基づき、このたび前稿(2)に続く資料として、改訂・増補版の逆引き対照語彙表を作成することにした。なお、前稿(2)に追加し、本稿でも追加した対象資料を以下に示しておく。

### i 訓点資料

『興福寺本大慈恩寺三蔵法師伝古点』『神田本白氏文集卷第三・四』『高山寺本古往来』

### ii 今昔物語集<sup>(注7)</sup>

### iii 軍記物語三作品<sup>(注8)</sup>

『保元物語』『平治物語』『平家物語』

今回の改訂・増補版の逆引き対照語彙表は、本来一つの表であるが、ページ数の関係上、前編と後編に分けることとした。

## II 凡例

語彙表において示した項目の内容は以下のとおりである。

〔1〕「見出し語」：採取した形容詞の見出し語

〔2〕「漢字」：見出し語の主な意味を表す漢字

〔3〕「活用」：見出し語の活用（ク活用またはシク活用）

〔4〕「作品名」：略記した名称（下線部）

〔5〕「上代」～「軍記」：語彙表で対照している作品は40弱に及び煩雑であるため、おおよそ資料の別がわかる項目を別に設けて、その見出し語が存在する場合には「○」印を付けた。

### 【付記】

本稿は、日本学術振興会平成22-24年科学研究費補助金（基盤研究(C)、課題番号22520479）による研究成果の一部である。

注1 『時代別国語大辞典上代編』に挙がっている形容詞のうち、東歌・防人歌に使われている東国語方言の語や複合形容詞中のみその存在が確認される語を除き、万葉集・古事記（仮名書き部

分）・日本書紀（同）・風土記（同）・続日本紀宣命・祝詞に用例のあるものという基準によって拾い出したものであり、具体的な作品で何例使用されているかを示すものではない。

- 注2 八代集：『古今集』『後撰集』『拾遺集』『後拾遺集』『金葉集』『詞花集』『千載集』『新古今集』、中古散文作品：『竹取物語』『土佐日記』『伊勢物語』『平中物語』『大和物語』『多武峯少将物語』『篁物語』『宇津保物語』『蜻蛉日記』『落窪物語』『和泉式部日記』『枕草子』『源氏物語』『紫式部日記』『堤中納言物語』『夜の寝覚』『浜松中納言物語』『更級日記』『狭衣物語』『大鏡』『讃岐典侍日記』『とりかへばや物語』なお、語彙表では下線部に略記する。
- 注3 拙著『形容詞・形容動詞の語彙論的研究』（〔2005・11和泉書院〕）巻末「別表一」。元は、『大阪国際女子大学紀要』27-1〔2001・9〕
- 注4 『大阪国際研究論叢』16-1〔2002・10〕
- 注5 『帝塚山学院大学日本文学研究』41〔2010・2〕
- 注6 築島裕氏『興福寺本大慈恩寺三蔵法師伝古点の国語学的研究』東京大学出版会〔1965・4〕、太田次男・小林芳規氏『神田本白氏文集の研究』勉誠社〔1982・2〕、高山寺資料叢書2『高山寺古往来・表白集』東京大学出版会〔1972・3〕
- ところで、中古資料という場合には、八代集・中古散文作品のほか、訓点資料を含めるべきではあるが、訓点資料では、完全附訓の箇所以外の語形はすべて推定であり、訳読者の訳読結果に左右される面が大きいということ、また、確例である完全附訓の語のみを採取しただけでは当該訓点資料の全体像を把握することができない等、語彙の数量的問題を扱うには問題があるため、前稿（2）には訓点資料は取り上げてはいなかった。しかし、古代日本語の一端を担っている訓点資料を全く取り上げないということには不備があるので、前述の問題点を含んでいることを念頭に置きつつ、本稿では訓点資料を外さず、神田本文集、慈恩伝、古往来のいずれで使用されているかを知ることができるように訓点資料から採取された形容詞も同時に取り上げることとする。
- 注7 日本古典文学大系『今昔物語集』1～5（〔1959・3-1963・5〕岩波書店）。（なお、語形を確定するうえで、新日本古典文学大系『今昔物語集』1～5〔1993・5-1999・3〕岩波書店を参照したものがある。）参考資料として、『今昔物語集自立語索引』（馬淵和夫監修・有賀嘉寿子編〔1982・2〕笠間書院）、『今昔物語集文節索引』1～31（馬淵和夫監修〔1970・9-1981・8〕笠間書院）を用いた。
- 注8 日本古典文学大系『保元物語 平治物語』（〔1961・7〕岩波書店）、同『平家物語』上下（〔1959・2-1960・5〕岩波書店）。参考資料として、坂詰力治・見野久幸編『保元物語総索引』（1981・6 武蔵野書院）、同『平治物語総索引』（1979・10 武蔵野書院）、および金田一春彦他編『平家物語総索引』（1973・4 学習研究社）を使用した。

国際研究論叢

改訂・増補 古代語形容詞逆引き対照語彙表——上代～中世編——

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
○	○	○		○	○	うし	憂	ク	29	39	20	16	8	4	33	27			6	18
	○					いきうし	行憂	ク	1											
	○					おきうし	起憂	ク	1	1						1				
	○	○				すぎうし	過憂	ク								1				
				○		とりのけうし	取去疎	ク												
	○	○				たちうし	立憂	ク			1	2								
	○					いでうし	出憂	ク								1				
	○					たてうし	立憂	ク				1								
	○	○		○	○	ものうし	物憂	ク	2	3		1		1		2				
		○				なまものうし	生物憂	ク									1			
	○					かへうし	替憂	ク			1									
		○				こたへうし	答憂	ク												
	○	○		○		すみうし	住憂	ク		1	3					2			1	
		○				ありうし	有憂	ク												
		○				とりうし	取憂	ク												
		○				かへりうし	帰憂	ク												
		○				もりうし	守憂	ク												
		○				をりうし	居憂	ク												
		○				をりうし	折憂	ク												
		○		○	○	こころうし	心憂	ク												8
		○				ものこころうし	物心憂	ク												
		○				なまこころうし	生心憂	ク												
		○				こゑうし	声憂	ク												
○						えし	宜・吉・善	ク												
	○	○	○	○	○	あかし	赤	ク		1	2	1							1	
○	○	○		○	○	あかし	明	ク	1	1	1	3	8	1	1	1		2		3
○	○	○	○	○	○	みじかし	短	ク	1	3	1					5			1	
		○			○	こころみじかし	心短	ク												
○	○	○	○	○	○	たかし	高	ク	13	12	12	6	6		1	6	2	1	5	8
		○				なかたかし	中高	ク												
			○	○		たきたかし	長高・丈高	ク												
		○				おくだかし	臆高	ク												
			○			とくたかし	徳高	ク												
		○		○	○	けだかし	気高	ク												
			○			たけたかし	長高・丈高	ク												
○	○	○		○	○	こだかし	木高	ク	1	2	3	1			1	1				
			○	○	○	うつたかし	堆	ク												
○						おとだかし	音高	ク												
	○	○				なだかし	名高	ク			1	1		1				1		
		○				きはだかし	際高	ク												
		○				いやたかし	弥高	ク			1									
		○				なりたかし	鳴高	ク												
		○	○			こころたかし	心高	ク				1				1				
		○				こゑだかし	声高	ク												
○	○	○	○	○	○	ちかし	近	ク	8	21	11	8	2	3	5	16	5	4	3	5
	○	○		○		けちかし	気近	ク		1										1
		○				ものけちかし	物気近	ク												
		○			○	はしちかし	端近	ク												
		○				ひとちかし	人近	ク												
		○			○	ほどちかし	程近	ク												
		○				ものちかし	物近	ク												
		○				へちかし	辺近	ク												
		○				ほちかし	火近	ク												
○	○	○		○	○	まちかし	間近	ク	1	2										
		○				みちかし	身近	ク												
		○				まくらがみちかし	枕上近	ク												
		○				みみちかし	耳近	ク												
		○				よちかし	世近	ク												

改訂・増補 古代語形容詞逆引き対照語彙表——上代～中世編——（前編）

作		品																名									
大和	多武峯	篁	宇津保	蜻蛉	落窪	和泉	枕	源氏	紫式部	堤	寢覚	浜松	更級	狭衣	大鏡	讃岐	とりかへ	神田本集	慈恩伝	古往来	天・震	仏法	世俗	平治	保元	平家	
16	20	1	28	21	28	10	8	385	3	5	144	21	4	55	5		42					2	12		3	47	
								4						1										1			
				1				1																			
			8	2	1	1	2	37	3	3	2			15			1					1			2	8	
								1																			
			2	2				2								1							1				
				1										1													
				1				2																			
1																											
1			1																								
9	2	1	56	5	35	7	8	191	2	11	68	33	2	70	5	10	30					1	7	18	1	7	33
							1				1							1									
			1																								
			18	1			15	13		1	4	4		8	5		1	1	1		26	15	22	2		2	
3		1	13	7	4	9	18	25	2	3	16	11	15	12	7	2	6				2	14	16			3	
1			10	1	3		16	26			1	1		10	3			1	1		4	7	2			3	
			1			1	1	2																1			
5	1	1	115	8	1	1	39	86	4	2	36	10	6	23	14	9	4	1	1	1	95	89	79	5	6	47	
									1										1								
									1														2				
																			1								
			15		1		2	46		3	21	11	1	12	3		11			1		7	25	11		1	
1			7	2		1	1	10			1			1				1				1				1	
																		1			1	1				2	
			19		3		1	10			2			4			4										
										1																	
								1																			
			1				6				1																
	1																										
10		2	160	37	13	11	66	347	7	14	72	45	19	97	34	11	25	1	1	1	40	99	120	5	21	59	
1			13			1	5	63	1	2	3	12	1	13			10					2	2				
											11	1														1	
								1				2			1											2	
								3																			
											1																
											1																
	1		1	1	1			1						2			1				1	1			3	4	
								2																			
																	1										
								1																			
								1																			

国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
○	○	○	○	○	○	ながし	長	ク	5	5	10	10	5	4	7	23	2	2	2	3
○						けながし	日長	ク												
		○				ほそながし	細長	ク												
		○				いのちながし	命長	ク												
		○				ことながし	言長	ク												
○						とほながし	遠長	ク												
	○	○	○			よながし	夜長	ク	1											
	○	○				ころながし	心長	ク				3								
				○		にがし	苦	ク												
○	○	○	○	○	○	ふかし	深	ク	13	30	22	15	4	10	31	50	4	2	2	5
		○				ほいふかし	本意深	ク												
		○				ついそうふかし	追従深	ク												
				○		れいぎふかし	礼儀深	ク												
		○				けしきふかし	気色深	ク												
		○				おくふかし	奥深	ク												
		○				よくふかし	欲深	ク												
		○				けふかし	毛深	ク												
		○		○		なさけふかし	情深	ク												
		○				こぶかし	木深	ク												
		○				そこぶかし	底深	ク												
○		○	○		○	くさぶかし	草深	ク												
		○				としふかし	年深	ク												
		○				ねぶかし	根深	ク												
		○				ものふかし	物深	ク												
		○				やまふかし	山深	ク												
		○				しみふかし	染深	ク												
		○			○	よしみふかし	好深	ク												
		○			○	つみふかし	罪深	ク												
		○			○	いしゆふかし	意趣深	ク												
		○			○	つゆふかし	露深	ク												
	○	○		○	○	よぶかし	夜深	ク	3	1	6	1			3	4			3	1
	○					さよふかし	小夜深	ク				2			1					
		○				ちざりふかし	契深	ク												
		○				いたりふかし	至深	ク												
		○				たどりふかし	辿深	ク												
	○	○			○	ころふかし	心深	ク							1					
○	○	○	○	○	○	わかし	若	ク		2		1						1	8	
		○			○	ひわかし	若	ク												
○	○	○				うらわかし	若	ク				1								
		○				ころわかし	心若	ク												
		○		○	○	ひきし	低	ク												
○	○	○		○	○	にくし	憎	ク	2	1	2						1		1	2
		○				きこえにくし	聞難	ク												
		○				みえにくし	見難	ク												
		○				ひとみえにくし	人見難	ク												
	○					さがにくし	性憎	ク			1									
		○				きにくし	着難	ク												
		○				いきにくし	行難	ク												
	○					おきにくし	置難	ク		1										
		○				かきにくし	書難	ク												
		○		○		ききにくし	聞難	ク												
		○				いだきにくし	抱難	ク												
		○				けにくし	気憎	ク												
		○				うちとけにくし	打解難	ク												
		○				しにくし	為難	ク												
		○				まうしにくし	申難	ク												
		○				やつしにくし	寔難	ク												
		○				もてなしにくし	持成難	ク												



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
		○				まぎらはしにくし	紛難	ク												
		○				きこえさせにくし	聞難	ク												
		○				みあはせにくし	見合難	ク												
		○				みせにくし	見難	ク												
		○				けちにくし	消難	ク												
		○				はなちにくし	放難	ク												
		○				いでにくし	出難	ク												
		○				さしいでにくし	差出難	ク												
		○				うちいでにくし	打出難	ク												
		○				たちいでにくし	立出難	ク												
		○				かきたてにくし	掻立難	ク												
		○				ひとにくし	人憎	ク												
		○				いひにくし	言難	ク												
		○				ものいひにくし	物言難	ク												
		○				すちかひにくし	筋違難	ク												
		○				つかひにくし	使難	ク												
		○				もてあつかひにくし	持扱難	ク												
		○				むかひにくし	向難	ク												
		○				かへさひにくし	返難	ク												
		○				ふるまひにくし	振舞難	ク												
		○				かたらひにくし	語難	ク												
		○				たちならびにくし	立並難	ク												
		○				さぶらひにくし	侍難	ク												
		○				きしろひにくし	帆難	ク												
		○				かへにくし	替難	ク												
		○				いらへにくし	答難	ク												
		○				なまにくし	生憎	ク												
○		○		○	○	みにくし	醜	ク									1			
		○		○		すみにくし	住難	ク												
		○				さだめにくし	定難	ク												
		○				おもにくし	面憎	ク												
		○				ありにくし	有難	ク												
		○				あなづりにくし	侮難	ク												
		○				つかうまつりにくし	仕難	ク												
		○				かへりにくし	帰難	ク												
		○				たちかへりにくし	立返難	ク												
		○				はべりにくし	侍難	ク												
		○				まゐりにくし	参難	ク												
		○				をりにくし	折難	ク												
		○				くちいれにくし	口入難	ク												
		○				はなれにくし	離難	ク												
		○				たちはなれにくし	立離難	ク												
		○				まつはれにくし	纏難	ク												
		○				ふれにくし	触難	ク												
	○	○				たはぶれにくし	戯難	ク	1											
		○				ものいひふれにくし	物言触難	ク												
		○		○	○	こころにくし	心憎	ク												1
○						めぐし	愍	ク												
○						こころぐし		ク												
○	○	○	○	○	○	しげし	繁・茂	ク	11	11	8	3	7	1	11	10			2	1
	○	○				こしげし	木茂・木繁	ク						1						
○						たしげし	確	ク												
	○	○			○	ことしげし	言繁・事繁	ク	1	1						1				
		○				ひとしげし	人繁	ク												
		○				となりしげし	隣繁	ク												
		○				をしげし	借	ク												
○						かぞけし		ク												
○	○	○		○	○	たけし	武・猛	ク			1	1					2			



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
		○				さだけし	定	ク												1
○						あたたけし	暖・温	ク												
		○		○		きはだけし	際猛	ク												
○		○				ゆたけし	寛・広	ク												
		○				よだけし	弥猛	ク												
		○				われだけし	我猛	ク												
				○		ねちけし	拗	ク												
		○				ふくつけし		ク												
		○		○		むくつけし		ク											1	2
○	○	○				しづけし	静	ク								1				
		○				あはつけし	淡	ク												
		○			○	のどけし	長閑	ク	2	3	9	2	3		2	3		1	1	
		○				ころのどけし	心長閑	ク			1									
		○				しほどけし	潮	ク												
				○		さむけし	寒	ク			2	2		1	1	1				
		○				げやけし		ク												
		○				なまげやけし		ク												
○	○	○	○		○	さやけし	清・分明	ク		2	4	4	1	1	5	1				
○						すむやけし	急	ク												
		○	○		○	つゆけし	露	ク	2	8	8	10	4	1	4	6				
○						あからけし	赤	ク												
○	○	○		○	○	あきらけし	明	ク			1	1				1				
○						やすらけし	安	ク												
○						たひらけし	平	ク												
○	○	○		○		はるけし	遙	ク	2	7	3	1		1	2	3		1		
	○	○		○	○	こし	濃	ク	4	9	4	5		1	2	1		1	1	1
○	○	○	○	○	○	かしこし	恐・畏・賢	ク	1		3	1				2	7	1	4	
		○				けかしこし	気賢	ク												
		○		○		ころかかしこし	心賢	ク												
		○	○		○	すごし	凄	ク								2				
		○		○		ころすごし	心凄	ク												
		○	○		○	なごし	和	ク				1								
○						にこし	和・柔	ク												
		○				いろこし	色濃	ク												
○						さし	狭	ク												
○	○	○	○	○	○	あさし	浅	ク	4	11	7	2	4	3	4	3		1		
		○		○		ころあさし	心浅	ク												
		○	○	○		くさし	臭	ク				2								
		○				こもちくさし	子持臭	ク												
		○				ねぐさし	寝臭	ク					1							
		○				ものくさし	物臭	ク												
		○				かびくさし	黴臭	ク												
			○	○	○	なまぐさし	生臭	ク												
		○				ひるくさし	蒜臭	ク												
				○		ふるくさし	旧臭	ク												
○		○	○	○	○	ちびさし	小	ク											1	
		○		○		うるさし		ク											1	1
		○				なまうるさし		ク												
		○		○		すし	酸	ク	1			1								
○	○	○	○	○	○	うすし	薄	ク	5	7	6	6		2	1	4				
			○	○	○	かまびすし	喧・囂	ク												
○						みすし	囂	ク												
○	○	○	○	○	○	やすし	安・易	ク	2	2	2	2	1	1	1	6	3			
		○				きえやすし	消易	ク												
		○				たえやすし	絶易	ク												
○		○				かやすし	易	ク												
○						けやすし	消安	ク												
		○				あけやすし	明易	ク												

改訂・増補 古代語形容詞逆引き対照語彙表——上代～中世編——（前編）

作 品 名																													
大和	多武峯	篁	宇津保	蜻蛉	落窪	和泉	枕	源氏	紫式部	堤	寢覚	浜松	更級	狭衣	大鏡	讃岐	とりかへ	神田文集	慈恩伝	古往来	天・震	仏法	世俗	平治	保元	平家			
								1															1						
								2																					
								5																					
								1			2																		
								1						1								1							
1			15		1			37	1	4	5				1									5					
			5					1																					
				1				18	1		12	2						1											
1			4	7				10																1		1			
			1																										
								1																					
			1					2			2	1			2									2					
								2																					
			1					3		1	1				1				1							2			
	1		1	1				20						1		2							1			1			
								1							1								2			1	2		
1	1			2				14			1	1																	
3			30	2	6		30	38	12	2	11	1	8	7	1	2	2					4	5	11		5			
7		4	188	8	22		32	117	6	1	27	24	2	15	42	1	9		1			43	28	74		4			
			1																										
			3				2	3						2									4	12					
			2					20	1		1	1	1													2			
			8	4				9	1			1																	
				1			1	1																					
																1													
4			11			2	2	94	1	3	49	46		13	1		30	1	1			7	6	6	3	2	21		
								11	1		4				1														
			1		3			1		1				1						1			17	13	3				
			1																										
					1																								
								1																					
			1																1				3	2	2		1		
3			91	7	12		20	51	4	7	7	1		13	6	1	5				1		21	99	40	2	5	7	
1		1	6	1	2		4	39	2	1	4			2	4		6							2					
											1																		
				19	3	5		9	23	5	1	10	1	2	8		1	4				1	1	1	7	2	6	1	1
																													2
1			36	7	9		12	92	3	1	92	10	1	20	13	1	7	1	1				24	14	32	4	10	47	
											1																		
				1																									
			1					10																					
			1																										

国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
					○	まうしやすし	申安	ク												
			○			いたしやすし	到易	ク												
		○				おきふしやすし	起臥安	ク												
		○				かへしやすし	返易	ク												
					○	もらしやすし	漏易	ク												
○		○	○	○	○	たやすし	輒・容易	ク									1			
	○	○				したやすし	下安	ク			1									
	○	○				たちやすし	立易	ク		1										
		○				なまはらだちやすし	生腹立易	ク												
		○				あやまちやすし	過易	ク												
	○			○		いでやすし	出易	ク		1										
		○				むねやすし	胸安	ク												
	○	○				たはやすし	容易	ク		1								3		
	○					いとひやすし	厭易	ク							1					
	○	○				うつろひやすし	移易	ク	1											
		○				なまやすし	生安・生易	ク												
		○				みみやすし	耳易	ク												
		○		○		めやすし	目安	ク												
		○				なくさめやすし	慰易	ク												
		○				ひとめやすし	人目易	ク												
				○		いりやすし	入易	ク												
	○					あやかりやすし	肖易	ク			1									
		○				たちほしりやすし	立走易	ク												
				○		きたりやすし	来易	ク												
					○	ちりやすし	散易	ク												
		○				あなづりやすし	侮易	ク												
			○			ざとりやすし	論難	ク												
					○	まはりやすし	廻易	ク												
					○	かくれやすし	隠易	ク												
	○	○		○	○	こころやすし	心安	ク			1					1				
	○	○		○		うしろやすし	後安	ク		2	1									
		○				せし	狭	ク												
○	○	○			○	いぶせし	蔭	ク			1				1			1		
		○		○		うるせし		ク												
	○	○		○	○	ところせし	所狭	ク			1	1			1					
○	○	○	○	○	○	おぞし	選・鈍	ク	2	2	4	2		1		2	2		1	1
		○				おぞし	悍	ク												
		○				こころおぞし	心選	ク												
○		○	○	○		ほそし	細	ク									2		1	
				○		かほそし	細	ク												
		○				くびほそし	頸細	ク												
	○	○		○	○	こころほそし	心細	ク	1	1	1	2	2	1	2		2	1		1
		○				ものこころほそし	物心細	ク											1	1
○						まぞし	雅	ク												
○	○	○	○	○	○	いたし	痛・甚	ク	5	3	6	4	1	4		11	6	6	11	6
		○				あまえいたし	甘甚	ク												
		○				くんじいたし	屈甚	ク												
					○	ていたし	手痛	ク												
		○				むねいたし	胸痛	ク									1			
				○		なまかしらいたし	生頭痛	ク												
		○		○	○	かたはらいたし	傍痛	ク												
		○				なまかたはらいたし	生傍甚	ク												
		○				あきれいたし	呆痛	ク												
		○				うもれいたし	埋甚	ク												
○			○			こころいたし	心痛	ク												
		○		○	○	らうたし	勞甚	ク												
○	○	○	○	○	○	かたし	固・堅	ク		1										
○	○	○	○	○	○	かたし	難	ク	6	8	6	4	4	1	3	8	6	2	3	5



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
		○	○	○		えがたし	得難	ク												
	○					きえがたし	消難	ク		1										
	○					こえがたし	越難	ク		1										
		○				きこえがたし	聞難	ク												
				○		ほしえがたし	干得難	ク												
				○		いなびえがたし	辞得難	ク												
		○		○		おもひえがたし	思得難	ク												
				○		ならひえがたし	習得難	ク												
				○		ささへえがたし	支得難	ク												
	○	○				みえがたし	見難	ク					1							
				○		もとめえがたし	求得難	ク												
				○		わたりえがたし	渡得難	ク												
				○		ざとりえがたし	悟得難	ク												
		○		○		こころえがたし	心得難	ク												
		○				むねあきがたし	胸開難	ク												
		○		○		いきがたし	行難	ク												
		○				おきがたし	置難	ク												
		○				うちおきがたし	打置難	ク												
		○				みおきがたし	見置難	ク												
	○	○		○		ききがたし	聞難	ク				1								
		○				うごきがたし	動難	ク												
	○					さきがたし	咲難	ク			1									
		○		○		すぎがたし	過難	ク												
		○				ゆきすぎがたし	行過難	ク												
		○				うちすぎがたし	打過難	ク												
		○				せきがたし	塞難	ク												
					○	ふせきがたし	防難	ク												
	○					つきがたし	尽難	ク		1										
	○					ゆきつきがたし	行着難	ク		1										
				○		はせつきがたし	馳付難	ク												
		○				なつきがたし	懐難	ク												
	○					よりつきがたし	寄付難	ク		1										
		○				いできがたし	出来難	ク												
		○				なびきがたし	靡難	ク												
		○	○	○		あふぎがたし	仰難	ク												
		○				ぞむきがたし	背難	ク												
		○				おもむきがたし	赴難	ク												
				○		もてゆきがたし	持行難	ク												
		○				わきがたし	分難	ク												
		○				おもひわきがたし	思分難	ク												
		○				みわきがたし	見分難	ク												
	○	○		○		あけがたし	開難	ク								1				
	○			○		うけがたし	受難	ク									2			
			○			ささげがたし	捧難	ク												
		○				みつげがたし	見付難	ク												
		○				とげがたし	解難	ク												
				○		とげがたし	遂難	ク												
		○				うちとげがたし	打解難	ク												
				○		とりのけがたし	取去難	ク												
	○					ふみわけがたし	踏分難	ク								1				
		○	○	○		しがたし	為難	ク												
			○			けいしがたし	継難	ク												
			○			せいしがたし	制難	ク												
		○				そうしがたし	奏難	ク												
				○		ぼうじがたし	忘難	ク												
				○		ほうじがたし	報難	ク												
					○	まうしがたし	申難	ク												
				○		じゃうじがたし	成難	ク												



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
		○				あかしがたし	明難	ク												
		○				すぐしがたし	過難	ク												
		○		○		ききすぐしがたし	聞過難	ク												
		○				さしすぐしがたし	差過難	ク												
		○				おほしすぐしがたし	思過難	ク												
		○		○		みすぐしがたし	見過難	ク												
			○			つくしがたし	尽難	ク												
				○		しるしつくしがたし	注尽難	ク												
				○		ごしがたし	期難	ク												
					○	たづねいだしがたし	尋出難	ク												
		○				やつしがたし	寔難	ク												
					○	せめおとしがたし	責落難	ク												
		○	○			なしがたし	為難・成難	ク												
		○				もてなしがたし	持成難	ク												
		○				おはしがたし	在難	ク									1			
				○		くぎふしがたし	供給難	ク												
				○		かへしがたし	返難	ク												
				○		はなちかへしがたし	放返難	ク												
		○				おもひさましがたし	思覚難	ク												
			○	○	○	しゃしがたし	謝難	ク												
		○				くらしがたし	暮難	ク												
		○				ゆるしがたし	許難	ク												
			○			さんじがたし	散難	ク												
		○		○		しんじがたし	信難	ク												
				○		そんしがたし	存難	ク												
		○				ねんじがたし	念難	ク												
		○				ごらんじがたし	御覧難	ク												
		○				まかせがたし	任難	ク												
		○				あはせがたし	合難	ク												
○						したがたし		ク												
				○		うちがたし	打難	ク												
				○		わかちがたし	分難	ク												
		○				おもひたちがたし	思立難	ク												
		○				はなちがたし	放難	ク												
				○		ひきはなちがたし	引放難	ク												
		○				さしはなちがたし	差放難	ク												
		○				おもひはなちがたし	思放難	ク												
		○				みはなちがたし	見放難	ク												
		○				めはなちがたし	目放難	ク												
		○		○		いでがたし	出難	ク												
		○				うちいでがたし	打出難	ク												
		○				たちいでがたし	立出難	ク												
				○		まかりいでがたし	罷出難	ク												
		○				かたりいでがたし	語出難	ク												
		○				ふりいでがたし	振出難	ク												
		○		○		まうでがたし	詣難	ク												
		○	○	○		すてがたし	捨難	ク												
		○				ごらんじすてがたし	御覧捨難	ク												
		○				おもひすてがたし	思捨難	ク												
		○		○		みすてがたし	見捨難	ク												
				○		とりすてがたし	取棄難	ク												
		○				ふりすてがたし	振捨難	ク												
		○				いだしたてがたし	出立難	ク												
		○				しにがたし	死難	ク												
	○	○				ねがたし	寝難	ク			1	1								
	○	○				ひがたし	千難	ク	1											
	○	○	○	○		あひがたし	逢難	ク	1				1				1		1	
		○				はひあひがたし	灰合難	ク												



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
		○	○			いひがたし	言難	ク										1		
	○					とひがたし	問難	ク	1											
		○		○		いなびがたし	否難	ク												
		○		○	○	かなひがたし	適難	ク												
			○			つくのひがたし	償難	ク												
	○	○		○	○	しのびがたし	忍難	ク							1					
		○				ききしのびがたし	聞忍難	ク												
		○				おもひしのびがたし	思忍難	ク												
		○		○		おもひがたし	思難	ク												
		○			○	およびがたし	及難	ク												
		○		○		かよひがたし	通難	ク												1
					○	はからひがたし	計難	ク												
				○		ならひがたし	習難	ク												
			○			はらひがたし	払難	ク												
		○				さぶらひがたし	侍難	ク												
		○				ためらひがたし	躊躇難	ク												
		○				つくりひがたし	繕難	ク												
		○				きしろひがたし	軋難	ク												
	○					うつろひがたし	移難	ク			1									
	○					へがたし	経難	ク			1									
					○	おさへがたし	抑難	ク												
					○	かぞへがたし	数難	ク												
		○	○	○	○	たへがたし	堪難	ク									4		1	
				○		こたへがたし	答難	ク												
		○				たとへがたし	譬難	ク												
				○		かなへがたし	叶難	ク												
			○			のべがたし	述難	ク												
			○			くはへがたし	加難	ク												
				○		かまへがたし	構難	ク												
		○				おどろへがたし	哀難	ク												
			○			をへがたし	終難	ク												
		○	○	○		みがたし	見難	ク												
				○		うみがたし	産難	ク												
		○				にくみがたし	憎難	ク												
	○	○				すみがたし	住難・澄難	ク		1						1				
		○				たのみがたし	頼難	ク												2
		○				みみかたし	耳固	ク												
					○	やみがたし	止難	ク												
		○				よみがたし	読難	ク												
		○				こめがたし	込難	ク												
		○				さめがたし	覚難	ク												
	○	○		○		なくさめがたし	慰難	ク			1				2	1				
		○				おとしめがたし	貶難	ク												
	○	○		○		さだめがたし	定難	ク								1				
		○				おもひさだめがたし	思定難	ク												
		○				あらためがたし	改難	ク												
		○		○		しづめがたし	鎮難	ク												
	○	○				とめがたし	止難	ク							1					
		○				せきとめがたし	塞止難	ク									1			
	○	○	○			とどめがたし	止難	ク			1		1		1					
		○				かきとどめがたし	書留難	ク												
		○				せきとどめがたし	塞止難	ク												
		○		○		おもひとどめがたし	思止難	ク												
		○				のどめがたし	和難	ク												
			○			きはめがたし	極難	ク												
○		○		○	○	ありがたし	有難	ク												
		○	○	○		いりがたし	入難	ク				1								
		○				ひきいりがたし	引入難	ク												



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
					○	たすかりがたし	助難	ク												
			○	○		はかりがたし	量難	ク												
			○			かざりがたし	限難	ク												
		○				ひきまりがたし	引切難	ク												
		○		○		さがりがたし	去難・避難	ク												
		○				たちさがりがたし	立去難	ク												
		○				わかれさがりがたし	別去難	ク												
		○	○	○		しりがたし	知難	ク												
		○		○		いたりがたし	至難	ク												
				○		ゆきいたりがたし	行至難	ク												
				○		きたりがたし	来難	ク												
		○				おこたりがたし	怠難	ク												
		○	○	○		わたりがたし	渡難	ク												
					○	たてまつりがたし	奉難	ク												
		○				とりがたし	取難	ク									2			
				○		さとりがたし	悟難・識難	ク												
		○	○	○		なりがたし	成難	ク												
		○				ふりがたし	旧難	ク												
			○			やぶりがたし	破難・壊難	ク												
				○		かへりがたし	返難	ク												
		○				はべりがたし	侍難	ク												
				○		とほりがたし	通難	ク												
		○				なほりがたし	直難	ク												
		○				あらたまりがたし	改難	ク												
		○				しづまりがたし	鎮難	ク												
		○				とまりがたし	留難	ク												
			○			とどまりがたし	留難	ク												
		○				こもりがたし	籠難	ク												
			○			まもりがたし	守難	ク												
		○				せきやりがたし	堰遣難	ク												
				○		よりがたし	寄難	ク												
		○				いひよりがたし	言寄難	ク												
		○				おもひよりがたし	思寄難	ク												
		○		○		まゐりがたし	參難	ク												
		○				あくがれがたし	撞難	ク												
				○		つかれがたし	疲難・瘦難	ク												
				○		まぬかれがたし	免難	ク												
		○		○	○	のがれがたし	遁難	ク												
		○				わかれがたし	別難	ク											3	
		○				まぎれがたし	紛難	ク												
	○	○	○	○		くれがたし	暮難	ク		1					1					1
	○	○		○		わずれがたし	忘難	ク	1		1	1						1		
		○				はなれがたし	離難	ク								1				
		○				ゆきはなれがたし	行離難	ク												
		○				さしはなれがたし	差離難	ク												
		○				おほしはなれがたし	思離難	ク												
		○				たちはなれがたし	立離難	ク												
		○				もてはなれがたし	離難	ク												
		○				おもひはなれがたし	思離難	ク												
			○			はれがたし	晴難	ク												
		○				よみずゑがたし	読据難	ク											1	
		○				あきたし	飽・厭	ク												
○		○				こちたし	言痛・事痛	ク												
○						つだし	怯	ク												
	○	○		○	○	めでたし	愛	ク	1								4			3
○	○	○		○	○	ねたし	嫌・妬	ク	1	1	3	4	2		1	1	1			
		○				なまねたし	生妬	ク												
		○				こころねたし	心妬	ク												



国際研究論叢

上代	八代	散文	訓点	今昔	軍記	見出し語	漢字	活用	古今	後撰	拾遺	後拾	金葉	詞花	千載	新古今	竹取	土佐	伊勢	平中
○						こひたし	恋痛	ク												
		○				けふたし	煙甚・烟甚	ク												
	○	○			○	ねふたし	眠・睡	ク			1									
		○				いねふたし	寢眠	ク												
		○				なまねふたし	生眠	ク												
○		○	○	○	○	またし	全・完	ク												
		○		○	○	つめたし	冷	ク												
	○	○		○	○	うしろめたし	後不安	ク	1	1	2	1								2
		○				ものうしろめたし	物後不安	ク												
		○				なまうしろめたし	生後不安	ク												
		○				おもたし	重	ク												
○		○				うれたし	慨	ク												1
○	○	○	○	○	○	あつし	厚・敦	ク				1		1						
○	○	○	○	○	○	あつし	暑・熱	ク				1		1						2
		○			○	うたてし		ク												
○	○	○	○	○	○	とし	利・敏・疾	ク	3								2	4	3	3
		○	○	○	○	うとし	疎	ク	1	8	1		1		1	6				2
		○		○	○	けうとし	気疎	ク												
		○				ひとつとし	人疎	ク												
		○				ものうとし	物疎	ク												
○		○		○		ざとし	聡	ク												
		○				いざとし	寢聡	ク												
		○				めざとし	目敏	ク												
		○	○			こころざとし	心聡	ク												
		○			○	すすどし	鋭	ク												
		○				したどし	舌疾	ク												
		○		○		くちとし	口疾	ク												
○		○				こととし	言急	ク												
○		○	○	○	○	ふとし	太	ク												
○		○	○	○	○	たふとし	貴・尊	ク									2		1	
		○	○			みみとし	耳疾	ク												
		○	○	○	○	こころとし	心疾	ク												

改訂・増補 古代語形容詞逆引き対照語彙表——上代～中世編——（前編）

作 品 名																											
大和	多武峯	篁	宇津保	蜻蛉	落窪	和泉	枕	源氏	紫式部	堤	寢覚	浜松	更級	狭衣	大鏡	讃岐	とりかへ	神田本支集	慈恩伝	古往来	天・震	仏法	世俗	平治	保元	平家	
								3																			
	1		2	1	2		6	10			3						1										1
					1		1																				
			7				7	2		2								1	1			15	11	3			1
					1		2		1				1	1	2								1	1			
2			28	3	5		6	120	1	2	30	16	1	26			17						1	1			3
			1																								
								2																			
										1																	
			1					10			1																
			3				4	2						1	1			1	1	1		5	5	7			3
			17	5			14	16		1	4	2	1	9	6	2	4	1				16	13	7		1	7
			4		1			16			7	1													4		18
3	1		62	23	30	3	66	89	5	10	32	13	3	55	4	12	12	1	1		8	9	6			1	12
1	1	1	28	2	5		2	47		1	2	7		6	2	1	12	1	1		1	5	4				3
			1		4			6				2		2			1					1	2				1
								2																			
								1																			
			7		2		3	1			2			2								1			6		
			3				1	2	1		1						1										
														1													
			1															1									
								2																			1
								5																3			
			5				2					1						1				2	3	13		3	6
3	1		21	1	4		17	62	2		2	9	1	14	2	5	2	1	1		36	261	10		2	9	
			1				1											1									
								3		1							1	1						1			1

